



### 注意

#### ■工事をされる方へお願い

- 機器を正しく安全に使用していただくために、この設置工事説明書をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。
  - 機器本体に付属の設置工事説明書も併せてお読みください。
  - この設置工事説明書に記載されている以外の設置が原因で生じた故障および損傷・人身事故などは、工事者の責任となります。また、保証期間内でも保証の対象となりませんのでご注意ください。
  - このふろアダプタは、高温水供給給湯器専用です。また、対応する機器以外は接続しないでください。
- 対応する機器以外にはふろアダプタUJ-220シリーズを接続してください。  
対応する機器：RUJ-A2400・A2000・A1600Wシリーズ  
(湯張り流量17L/min以下)

#### ■ふろアダプタの種類

- 次の2種類の接続タイプがあります。

ふろアダプタの型式	接続タイプ
UJ-230SLP	ネジ接続 (G1/2)
UJ-230SLS	ロー付け接続

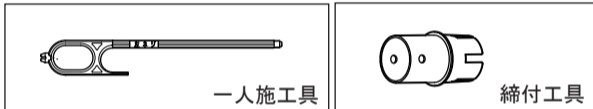
#### ■梱包部品

- 梱包内には本紙の他に下記取付図に示す部品が入っています。取り付けの前にご確認ください。
- また次の型式については、その他に下の部品が入っています。

部品名	個数	型式
ロー付けジョイント	1	UF-230SLS
パッキン	1	UF-230SLS・UF-230SLP

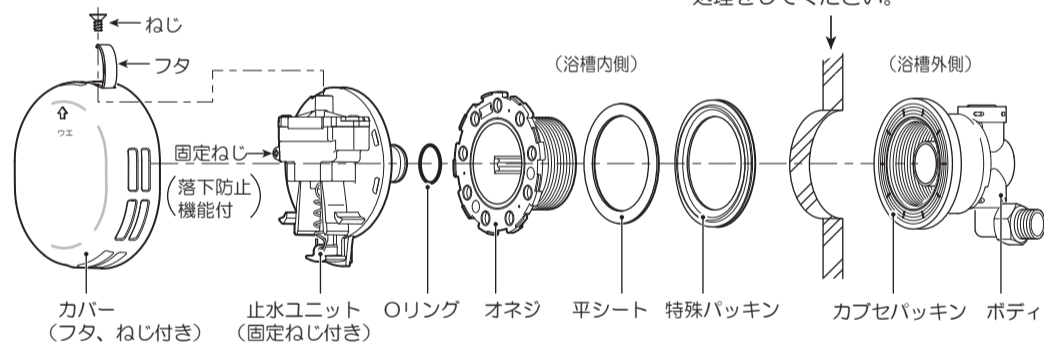
#### ■取付図

- このふろアダプタは浴槽肉厚15mm以下用です。



※一人施工具・ボディ本体・ロー付けジョイント以外は組み付けられています。

FRP製の浴槽など浴槽外面に凹凸がある場合は、サンドペーパーなどで浴槽外面に凹凸がないように仕上げ処理をしてください。



#### ■分解方法

- ① ねじを取りはずし、カバーを取りはずしてください。
- ② 止水ユニットの固定ねじを緩めて、止水ユニットを左に回してオネジから取りはずしてください。
- ③ オネジを左に回してボディから取りはずしてください。

※ねじ・特殊パッキン・平シートは絶対になくさないでください。

### 注意

止水ユニットは分解しないでください。また、ばね部に手を触れないでください。故障の原因となります。

#### ■設置工事

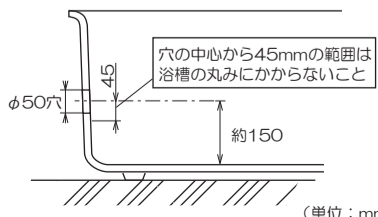
##### 1. 浴槽の穴あけ

- 浴槽の底部から約150mmの位置にφ50mmの穴を1箇所あけ、バリをきれいに取ってください。

注1) φ50mmの穴の中心から45mmの範囲が平面となる場所を選んでください。丸みのある場所へふろアダプタを取り付けると、水漏れするおそれがあります。

注2) FRP製の浴槽など浴槽外面に凹凸がある場合は、サンドペーパーなどを使用して取付面に凹凸がないように仕上げ処理をしてください。取付面に凹凸があると、水漏れするおそれがあります。

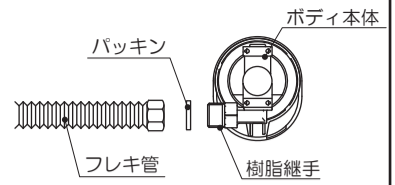
注3) 外面が保温材で仕上げている浴槽の場合は、取付面の凹凸の仕上げ処理を可能な範囲まで行ってください。



#### 2. ふろアダプタとふろ配管の接続

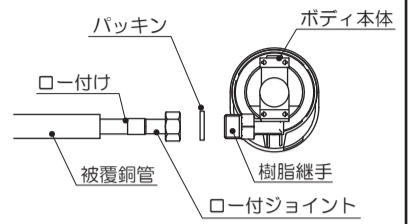
##### ねじ接続タイプの場合……フレキ管との接続

- ① ふろアダプタを分解してください。
  - ② 樹脂継手にフレキ管をしっかりとし {20N・m (約200kgf・cm) 程度} 固定してください。めやすは手で軽く回らない状態になった後、さらに1回転程度右へ回してください。
- 注) 必ず付属のパッキンを取り付けてください。



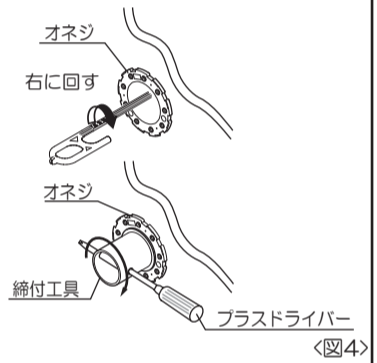
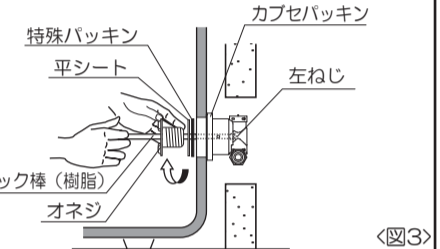
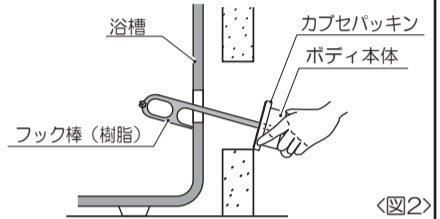
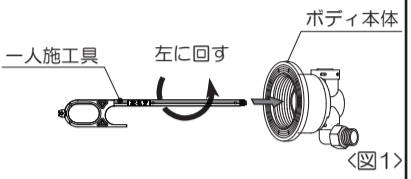
##### ロー付け接続タイプの場合……被覆銅管との接続

- ① ふろアダプタを分解してください。
  - ② ロー付けジョイントと被覆銅管をロー付け接続してください。
- 注) ロー付けは、樹脂継手にロー付けジョイントを取り付ける前に行ってください。樹脂継手にロー付けジョイントが取り付けられた状態でロー付けをすると、ボディ本体やパッキンを傷め、水漏れの原因となります。
- ③ 樹脂継手にロー付けジョイントをしっかりとし {20N・m (約200kgf・cm) 程度} 固定してください。めやすは手で軽く回らない状態になった後、さらに1回転程度右へ回してください。
- 注) 必ず付属のパッキンを取り付けてください。



#### 3. ふろアダプタの取り付け

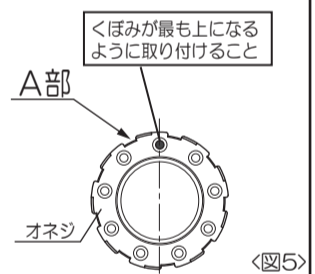
- ① ボディ本体の中の左ねじ部に一人施工具を取り付けてください。(左ねじになっていますので、左に回して取り付けてください) <図1>
  - ② 浴槽の穴に一人施工具の柄の部分を引き掛けてください。<図2>
  - ③ 浴槽側から一人施工具を引き寄せ、特殊パッキン・平シート・オネジを通し、オネジをボディ本体に手締めしてください。<図3>
- 注) 平シートは必ずオネジ側になるように取り付けてください。浴槽側に取り付けると水漏れするおそれがあります。
- ④ 一人施工具を右に回して取りはずしてください。<図4>
  - ⑤ 締付工具をオネジに差し込み、右に回してしっかりと {15N・m (約150kgf・cm) 程度} 固定してください。めやすは手で軽く回らない状態になった後、さらに1/2回転から3/4回転程度右へ回してください。<図4>



- 注1) オネジの9個あるくぼみのいずれかが、最も上になるように取り付けてください。
- 注2) オネジの締付不足は水漏れの原因となります。
- 注3) 特殊パッキンが変形してオネジからはみ出していないことを確認してください。平パッキンが変形してオネジからはみ出した場合は、一度オネジを取りはずし、再度締め付けてください。(特殊パッキンを水でぬらすとはみ出しにくくなります)

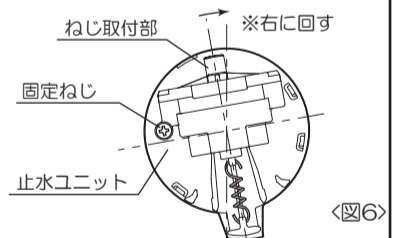
#### ⑥ 漏れ検査

- 専用の漏水検査治具 (UJ-230WPS) を使用して、ふろ配管の漏水検査を必ず行ってください。(取付方法・検査方法についてはUJ-230WPSの工事説明書をご覧ください)
- 浴槽の外側 (ボディ本体側) の水漏れがないことを確認してください。
- 検査は水圧200kPa (約2.0kgf/cm<sup>2</sup>)・30分間です。(300kPa (約3.0kgf/cm<sup>2</sup>) 以上加圧しないでください。また、機器本体を通じての加圧はしないでください)



#### ⑦ 止水ユニットを取り付けます。

- 1) 止水ユニットのねじ取り付部をA部に合わせはめ込んでください。<図5>
  - 2) 止水ユニットを右に回して取り付けてください。
  - 3) 止水ユニットの固定ねじを締めてください。<図6>
- ※バネに触れないように注意してください。



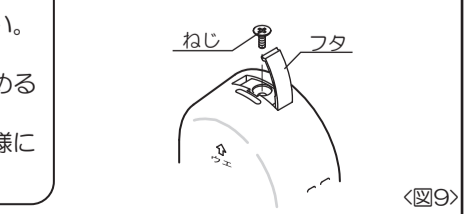
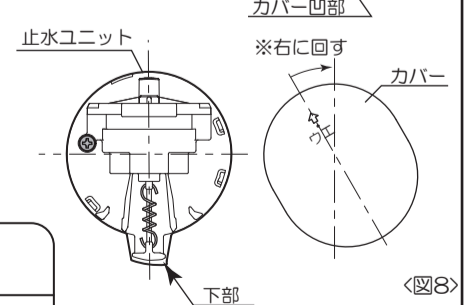
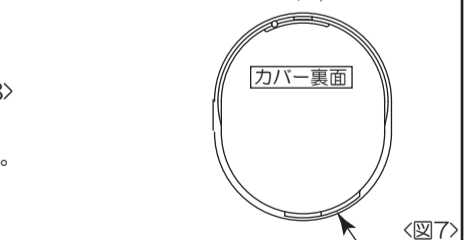
#### ⑧ 止水ユニット下部にカバー裏面の凹部を合わせてカバーを押し込んでください。<図7>

#### ⑨ 止まる位置までカバーを右に回してください。<図8>

#### ⑩ カバー上部のフタをあけてねじで固定してください。<図9>

- ※カバーは必ず「ウエ」が上側になる向きで止水ユニットにねじ止めしてください。
- 上記以外の位置で取り付けると高温水遮断が正しく働かない場合がありますのでご注意ください。

#### ⑪ カバーのフタをきっちり閉じてください。



### 注意

- カバーを取り外した状態で使用しないでください。高温水遮断が行えません。
- 強酸性の洗剤や塩素系のカビ洗浄剤は機器を傷める恐れがありますので使用しないでください。
- この取付説明書は、取り付け終了後に必ずお客様にお渡しください。